

通信モジュール内蔵 メーカーブランド PC・タブレット製品 JAPAN ローミング™への接続手順および設定方法

本書は「通信モジュール内蔵 メーカーブランド PC・タブレット製品」のモバイルデータ機能にて、「JAPAN ローミング™」をご利用いただくための接続方法および設定方法をご説明するものです。本書記載の手順および方法で接続を行ってください。

！ 本書について

- 本書で説明する対象製品は、ソフトバンク通信サービスのご利用についてソフトバンク（以下、「当社」といいます。）が推奨し、メーカー各社より製造販売される「通信モジュール内蔵 メーカーブランド PC・タブレット製品」（以下、「メーカーブランド製品」といいます。）です。対象のメーカーブランド製品は次のサイトでご確認ください。
<http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/pc/>
- 本書は、本書公開時点の最新 OS バージョンを例に説明しています。OS のバージョンによっては画面やアイコン・機能が一部異なる場合があります。また、OS のバージョンに関係なく、メーカーブランド製品によっては画面やアイコン・機能が一部異なる場合があります。
- 本書内で「SoftBank」と説明する箇所は、OS バージョンやネットワークの状況、接続先の設定内容によって「SoftBank(ai+ 4G LTE)」「SoftBank(4G LTE)」または「SoftBank(5G)」等と表示されます。

[JAPAN ローミング™とは]

「JAPAN ローミング™」とは、災害や通信障害等によって、当社の通信ネットワークが利用できなくなった場合に、他主要事業者の通信網を使い、対応機種において音声通話等の通信を可能にする仕組みです。

「JAPAN ローミング™」は「フルローミング方式」または「緊急通報のみ方式」で提供されますが、メーカーブランド製品では「フルローミング方式」にて SMS※およびデータ通信サービス（通信速度 送受信時最大 300kbps）のみ提供します。

※ SMS は Chrome OS™での受信機能を除き、メーカーブランド製品の OS の基本機能として対応していません。なお、通信モジュールとしては、「Surface Pro」および「Surface Go」（各通信モジュール搭載モデル）等一部のメーカーブランド製品を除き、送受信に対応しています。

- ・「JAPAN ローミング™」は通信障害が発生した際に、障害が発生しているエリアでのみ提供します。
- ・「JAPAN ローミング™」の提供状況は、「障害情報」(<https://www.softbank.jp/mobile/info/personal/important/>)にてお知らせします。

●メーカーブランド製品における「JAPAN ローミング™」対応可否情報について

メーカーブランド製品における「JAPAN ローミング™」の対応可否情報については、以下 URL にてご案内致します。

<https://www.softbank.jp/business/service/mobile/lineup/pc/pdf/cidna-mobile-lineup-pc-japan-roaming-operation-check.pdf>

なお、対応可否の各種情報については、原則メーカー各社からのヒアリング情報をもとに公開しております。すべての製品にてメーカーまたは当社による接続検証は実施されておりません。対応可否情報にて接続可能との情報であっても接続ができない場合があります。予めご了承ください。

●各社のネットワーク情報

ローミング時の提供エリアは、接続したローミング提携事業者の提供エリアに基づきます。ローミング提携事業者は下記のとおりです。

提携事業者	方式	表示名
docomo	フルローミング方式	「JPN-ROAM D」「JpnRoamD」または「44091」
KDDI	フルローミング方式	「JPN-ROAM K」「JpnRoamK」または「44092」
Rakuten Mobile	フルローミング方式	「JPN-ROAM R」「JpnRoamR」または「44094」

！ ご注意事項

- メーカーブランド製品にて当社の通信ネットワークサービスおよび「JAPAN ローミング™」をご利用いただくには、別途ソフトバンクとの通信契約が必要です。
- 当社所定の USIM カードとは、メーカーブランド製品に対応する料金プランを登録した専用のマルチサイズ対応 USIM カード「5G-USIMmulti(F)」または「USIM カード (F)」を指します。
- 当社所定の eSIM とは、メーカーブランド製品に対応する料金プランを登録した専用の eSIM（商品コード：「IDCAC1」、 「TLCAC1」または「GDCAC1」）を指します（以下、「対応 eSIM」といいます。）。対応 eSIM をご利用いただくには、プロフィールと呼ばれるデータのダウンロードおよびインストールが必要となります。ダウンロードには携帯電話網とは別の無線 LAN や有線 LAN 等によるインターネット接続が必要です。原則として対応 eSIM のプロフィールをダウンロードする際に必要なアクティベーションコードは QR コードでのご提供となります。
- 「JAPAN ローミング™」は、ベストエフォート型サービスであり、ご利用状況や環境によって通信速度や品質が変動し、常に一定の通信を保証するものではありません。
- 「JAPAN ローミング™」は、災害や通信障害等の発生時において、一人でも多くのお客さまの通信手段を確保し、救済することを目的としていますが、接続を 100%保証するものではありません。
- 「JAPAN ローミング™」は災害等が発生した場合の代替手段であり、固定電話・公衆電話・固定インターネット回線・00000JAPAN 等の他の代替手段を合わせてご利用ください。
- 「JAPAN ローミング™」は、4G (LTE) ネットワークが対象です。
- 「JAPAN ローミング™」のサービスエリアは、他社の 4G 通信サービスエリア（BWA 等一部をのぞく）のうち当社が定めるエリアです。サービスエリアおよび提供期間の詳細は、障害状況等を踏まえ、当社ウェブサイトにて都度ご案内します。
障害情報：<https://www.softbank.jp/mobile/info/personal/important/>
- 「JAPAN ローミング™」は、株式会社 NTT ドコモ、KDDI 株式会社、沖縄セルラー電話株式会社または楽天モバイル株式会社の通信ネットワークを利用して提供されます。
- 「JAPAN ローミング™」は、他社と調整を経て提供されるため、災害・通信障害等の発生時には即時に利用できない場合があり、利用開始まで時間を要することがあります。
- 「JAPAN ローミング™」は、お客さまが加入している料金プラン・オプションサービスの料金その他条件に従って提供されます。
- 「JAPAN ローミング™」では、フルローミング方式の全部または一部を利用することができないメーカーブランド製品があります。対応可否および利用することができない機能・内容の詳細は、「メーカーブランド製品における「JAPAN ローミング™」対応可否情報」にてご確認ください。
- 「JAPAN ローミング™」でご利用になられたデータ量は、平常時のデータ量と合算され、お客さまが加入している料金プランに基づき取り扱われ、合算後の合計データ量により上限に達したか判断されます。
- 「JAPAN ローミング™」ご利用時のデータ通信速度は、送受信時最大 300kbps です。ただし、データ量上限を超過して、通信速度が制限されている場合や何らかの理由により通信速度が制限されている場合には、当該制限後の通信速度と比較し、いずれか遅い方の通信速度が適用されます。
- 「JAPAN ローミング™」をご利用いただくには、メーカーブランド製品にてデータローミング設定をオンにいただく必要があります（データ通信がご利用いただけない場合は、データローミングの設定をオンにご利用ください）。
- メーカーブランド製品の電源を入れた際に、当社の通信ネットワークに接続できない場合は、他社の通信ネットワーク（JAPAN ローミング™）に自動的に接続を試みる場合があります。
- 当社法人様向け閉域網サービス（セキュアモバイルアクセス等）での「JAPAN ローミング™」は、すべてのメーカーブランド製品における「JAPAN ローミング™」の対応可否において、その挙動を含めた動作検証を当社では実施しておりません。メーカーブランド製品における動作につきまして当社は保証致し兼ねますので、予めご了承ください。
- 「JAPAN ローミング™」のサービス詳細は別途ご案内サイトをご確認ください。
「JAPAN ローミング™」サービスご案内サイト
<https://www.softbank.jp/mobile/service/japan-roaming/>
- その他、「JAPAN ローミング™」に関する提供条件や注意事項等は別途「JAPAN ローミング™」提供条件書」をご確認ください。
「JAPAN ローミング™」提供条件書
<https://www.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/service/japan-roaming.pdf>

本書の構成と接続方法および設定方法の手順

本書の構成は次の通りです。

- [A] 事前設定 → [本書 4 ページ](#)
 - [A-1] Windows® PC・タブレット製品 → [本書 4 ページ](#)
 - [A-2] Google™ Chromebook™ 製品 → [本書 7 ページ](#)
- [B] JAPAN ローミング™に自動で接続する → [本書 9 ページ](#)
 - [B-1] Windows® PC・タブレット製品 → [本書 9 ページ](#)
 - [B-2] Google™ Chromebook™ 製品 → [本書 12 ページ](#)
- [C] JAPAN ローミング™に手動で接続する → [本書 18 ページ](#)
 - [C-1] Windows® PC・タブレット製品 → [本書 18 ページ](#)
 - [C-2] Google™ Chromebook™ 製品 → [本書 27 ページ](#)


メーカーブランド製品にて「JAPAN ローミング™」をご利用いただくには、メーカーブランド製品において事前設定が必要です。本項 [A] では、メーカーブランド製品における事前設定の手順をご説明します。ご利用のメーカーブランド製品に合わせて手順を参照してください。

[A-1] Windows® PC・タブレット製品 →[本書以下参照](#)

[A-2] Google™ Chromebook™ 製品 →[本書 7 ページ](#)

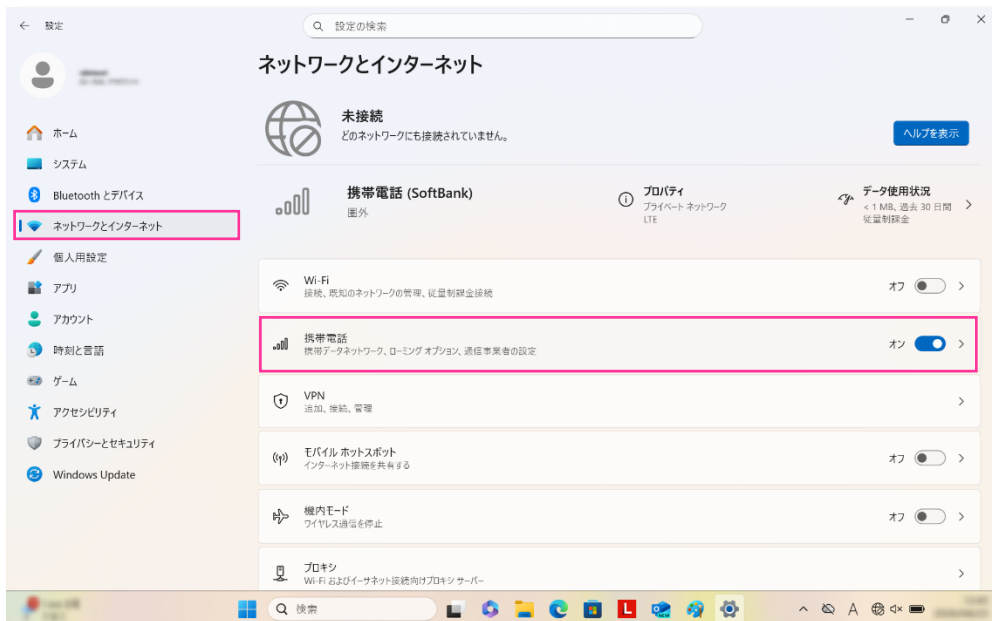
[A-1] Windows® PC・タブレット製品に事前設定を行う


1. 当社所定の USIM カードまたは eSIM が メーカーブランド製品本体に挿入、インストール・適用されていることを確認して、メーカーブランド製品本体の電源を投入します。

 電源の投入方法等は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認ください。

2. [設定] から 左欄の [ネットワークとインターネット] をクリックして、[携帯電話] をクリックします。

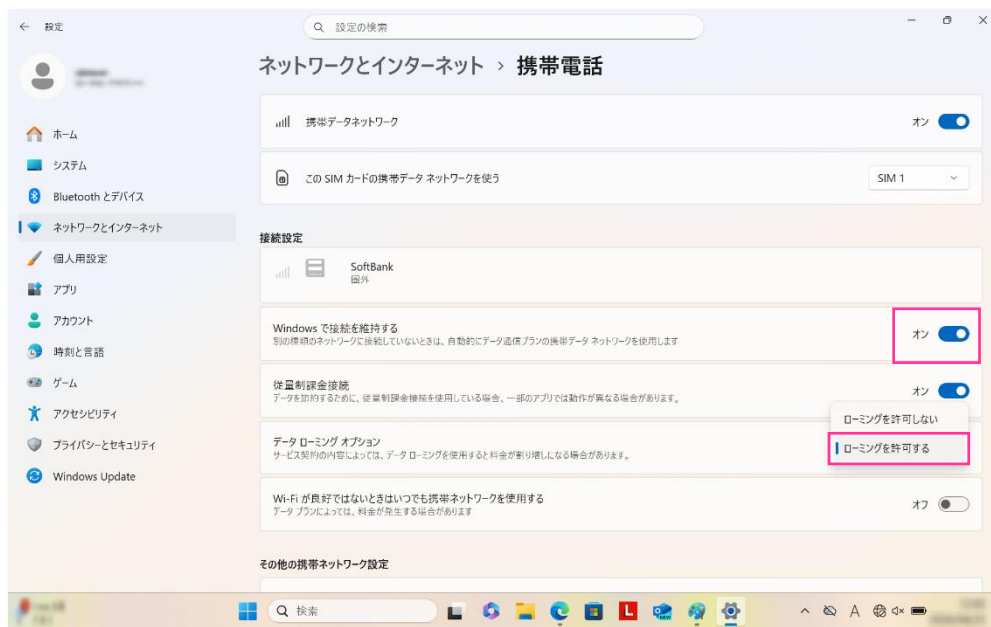
 [携帯電話] の表示が [圏外] であっても設定が可能です。



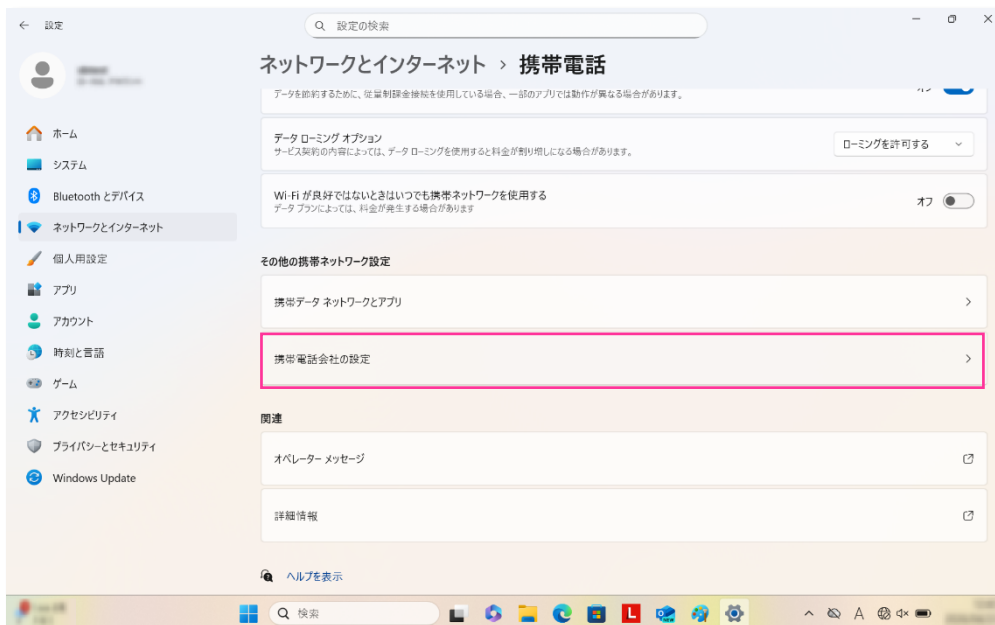
 上図で [携帯電話] が [オフ] となっている場合、[携帯電話] の右側にあるスイッチを右にクリックして [オン] にしてください。

3. **[Windows で接続を維持する]** のスイッチを右にクリックして **[オン]** にし、**[データローミングオプション]** をクリックして **[ローミングを許可する]** を選択します。

! **[データローミングオプション]** の設定を **[ローミングを許可する]** に設定すると、国際ローミング時にパケット通信が許可されますので、国際ローミング時パケット通信を不可としたい場合は、「JAPAN ローミング™」ご利用時にだけ **[ローミングを許可する]** に設定の変更を行ってください。



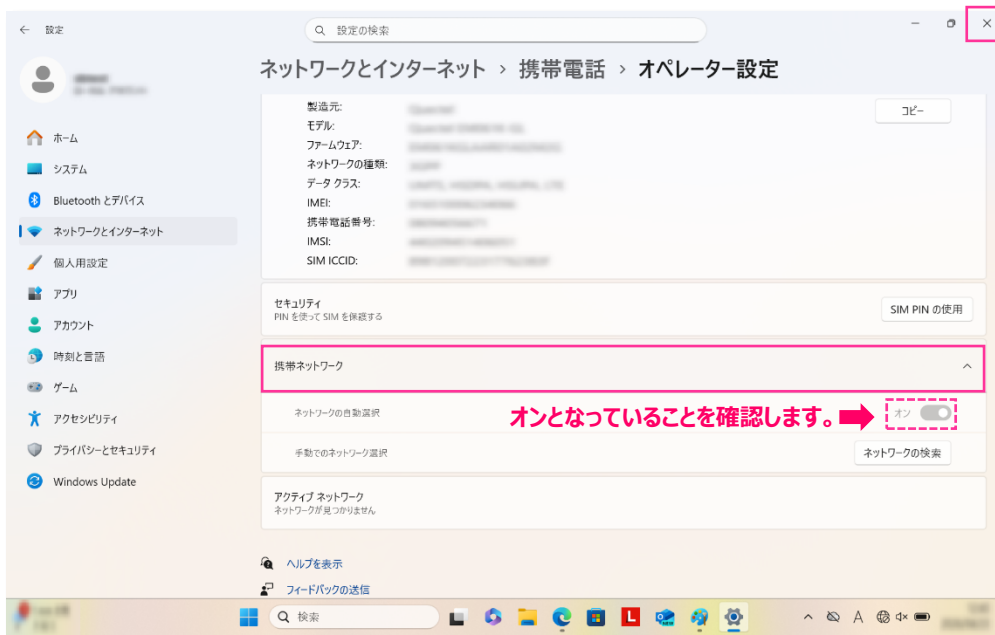
4. 続けて、下段 **[携帯電話会社の設定]** をクリックします。



5. 下段 **【携帯ネットワーク】** をクリックします。

【ネットワークの自動選択】 のスイッチが右にあり **【オン】** となっていることを確認します。

右上の **【×】** で画面を閉じます。




! **【ネットワークの自動選択】** が **【オン】** となっていない場合、次項 **【B】** での自動接続はご利用いただけません。
【C】 の手順にて手動で接続を行ってください。

以上で事前設定は完了です。

次項 **【B】** または **【C】** にて「JAPAN ローミング™」への接続を行います。

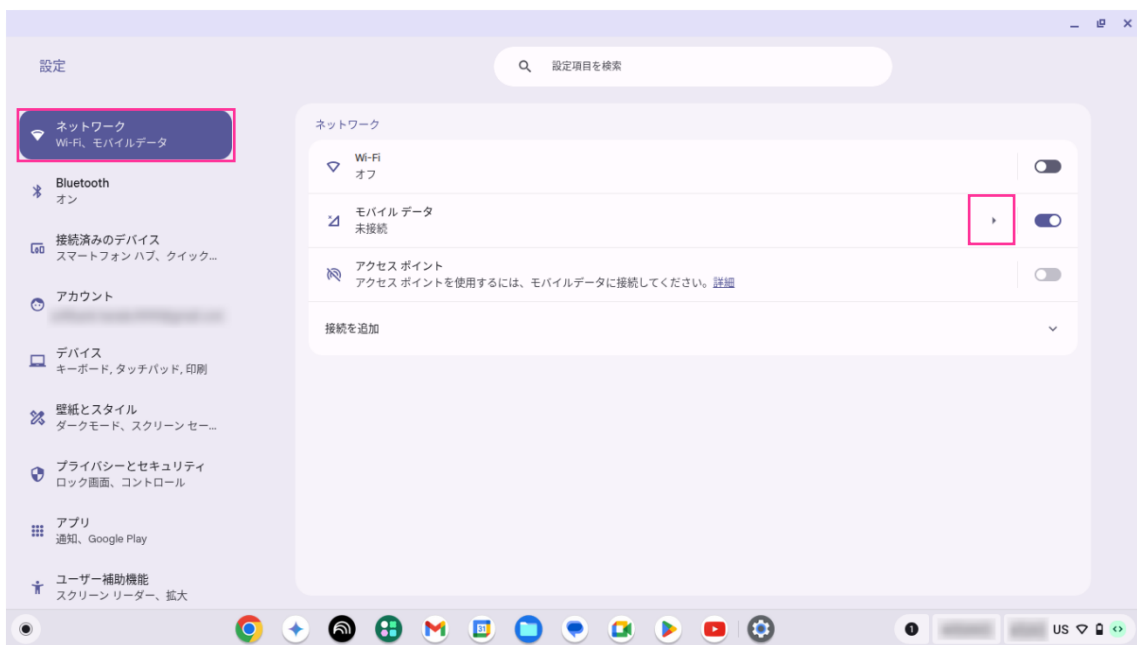
[A-2] Google™ Chromebook™製品に事前設定を行う


1. 当社所定の USIM カードまたは eSIM が メーカーブランド製品本体に挿入、インストール・適用されていることを確認して、メーカーブランド製品本体の電源を投入します。


 電源の投入方法等は、メーカーブランド製品の取扱説明書等をご確認ください。

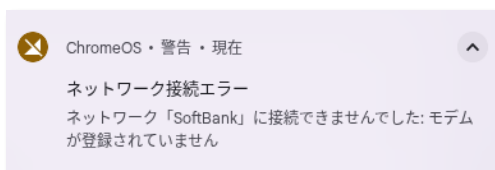
2. **[設定]** から 左欄の **[ネットワーク]** をクリックして、**[モバイルデータ]** の右側 **[▶]** をクリックします。
(**[モバイルデータ]** の **[未接続]** をクリックした場合は、ネットワークサーチ状態となります。下記注記（下段）をご確認ください。)

 **[モバイルデータ]** が圏外で **[未接続]**、**[接続されていません]** の表示であっても設定が可能です。



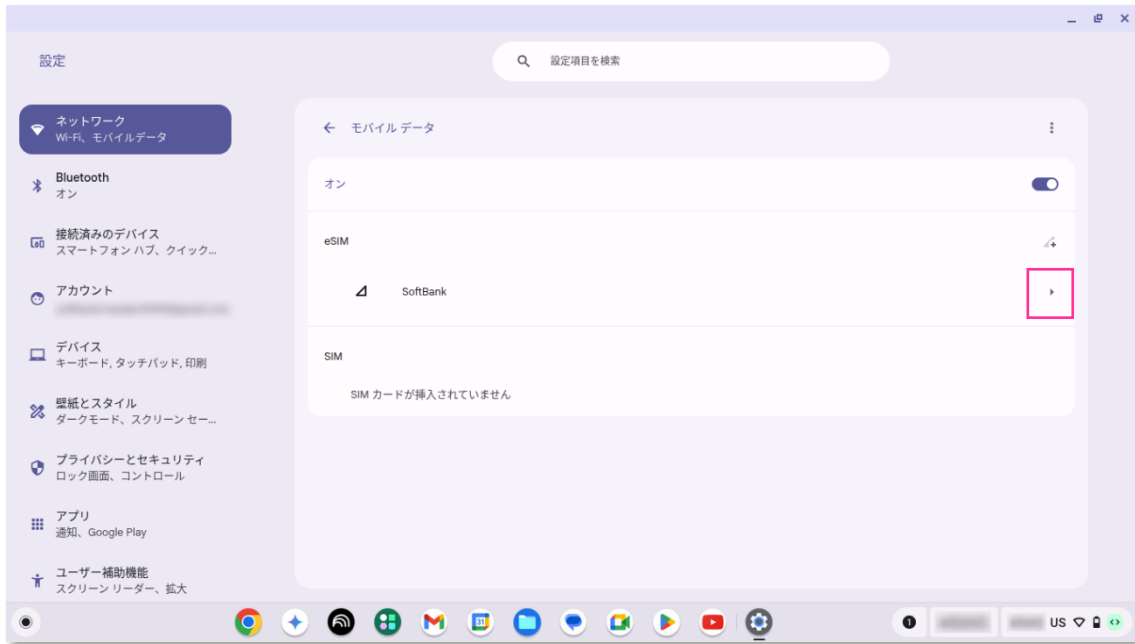
 上図で **[モバイルデータ]** が OFF となっている場合、**[モバイルデータ]** の右側にあるスイッチを右にクリックして ON にしてください。

 **[モバイルデータ]** の **[未接続]** をクリックした場合（または、**[A-2]** の **[3]** で **[SoftBank]** をクリックした場合）は、ネットワークサーチ状態となります。当社の通信ネットワークが圏外の場合、ネットワークサーチ後に下図のエラーとなります。その後、**[A-2]** の **[4]** の画面が表示されますので、そのまま設定を進めてください。なお、ネットワークサーチがエラーとなるには時間が掛かりますので、エラー表示されるまでそのままお待ちください。



3. **[SoftBank]** の右側 **[▶]** をクリックします。

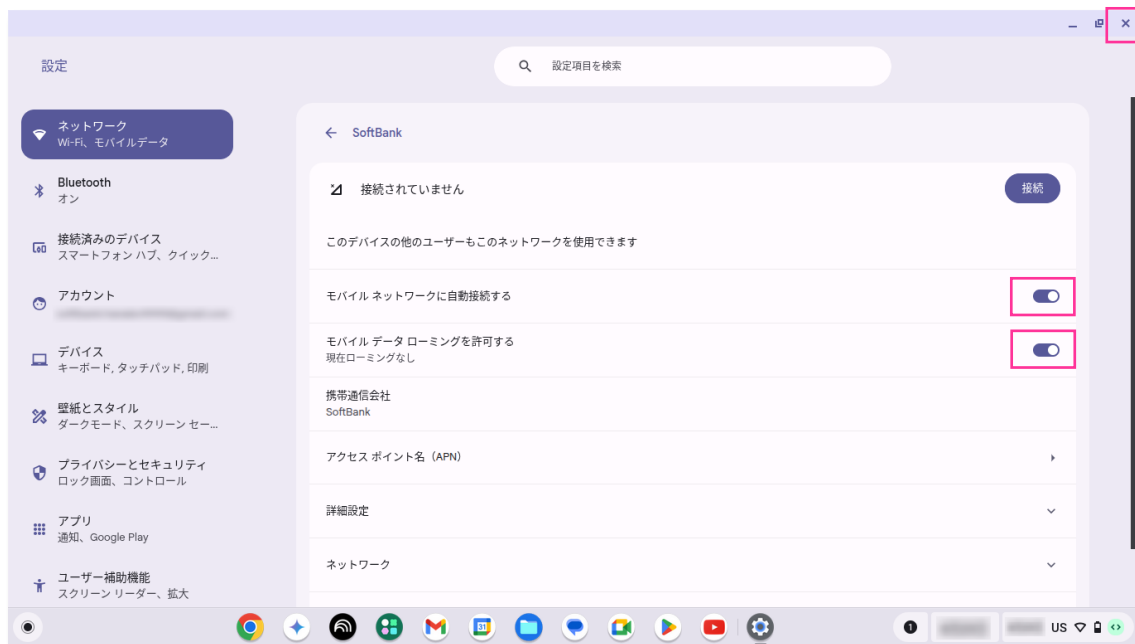
(**[SoftBank]** をクリックした場合は、ネットワークサーチ状態となります。前ページの注記（下段）をご確認ください。)



4. **[モバイルネットワークに自動接続する]** のスイッチを右にクリックして ON にし、**[モバイルデータローミングを許可する]** のスイッチを右にクリックして ON にします。

右上の **[X]** で画面を閉じます。

! **[モバイルデータローミングを許可する]** の設定を ON に設定すると、国際ローミング時にパケット通信が許可されますので、国際ローミング時パケット通信を不可としたい場合は、「JAPAN ローミング™」ご利用時にだけ **[モバイルデータローミングを許可する]** の設定を ON に変更を行ってください。



以上で事前設定は完了です。

次項 **[B]** または **[C]** にて「JAPAN ローミング™」への接続を行います。

B

JAPAN ローミング™に自動で接続する

本項 [B] では、災害や通信障害等によって、当社の通信ネットワークが利用できなくなった場合に「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークに自動で接続する手順をご説明します。
ご利用のメーカーブランド製品に合わせて手順を参照してください。

[B-1] Windows® PC・タブレット製品 →本書[以下参照](#)

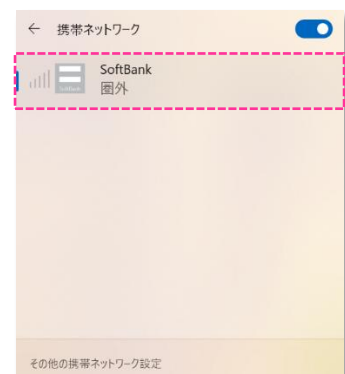
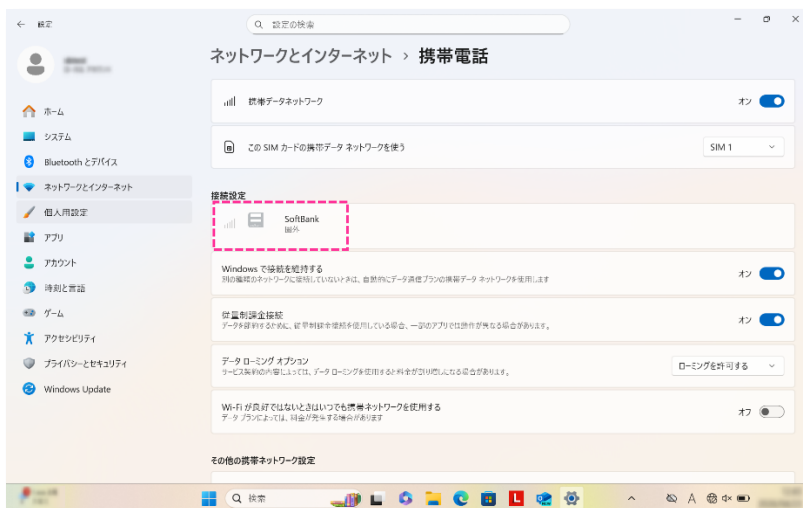
[B-2] Google™ Chromebook™ 製品 →本書 [12 ページ](#)

！ 前項 [A] の設定が完了している場合、メーカーブランド製品では原則「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークに自動で接続されます。自動で接続されない場合は、次項 [C] の手順にて手動で接続を行ってください。

！ 「JAPAN ローミング™」は、通信障害が発生した際に、障害が発生しているエリアでのみ提供します。通信障害が発生していないエリアでは、「JAPAN ローミング™」での接続はできません。
また、「JAPAN ローミング™」は、他社と調整を経て提供されるため、災害・通信障害等の発生時には即時に利用できない場合があり、利用開始まで時間を要することがあります。

[B-1] Windows® PC・タブレット製品で JAPAN ローミング™に自動で接続する

1. 当社の通信ネットワークが災害や通信障害により利用ができなくなると、メーカーブランド製品の設定等各画面で **[圏外]** 表示となります。



上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

右図上段：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

2. ネットワークの検索が自動で開始され、利用エリアにて「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークが見つかったら「JAPAN ローミング™」へ自動で接続が行われます。

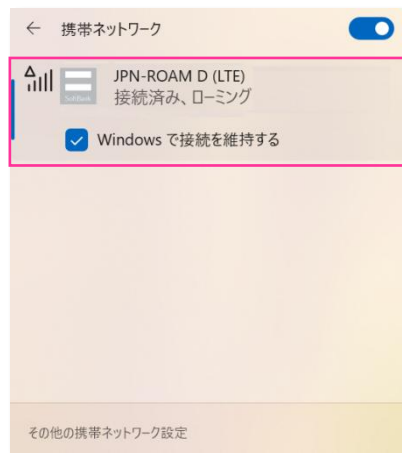
※ NTT DoCoMo 網への接続例



上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

下段左図：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示

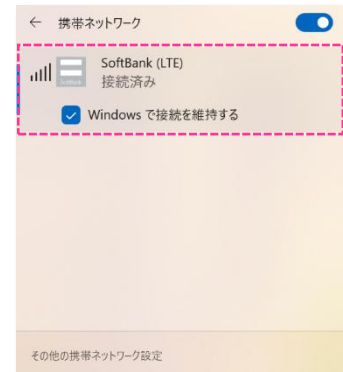
下段右図：下段左図上段の赤線箇所をクリックして表示



! 「JAPAN ローミング™」への自動接続の際、ローミング提携事業者ネットワークはエリアや電波強度等により自動で選択されます。個別にローミング提携事業者ネットワークを選択して接続される場合は、**[C]** の手順にて手動で接続を行ってください。

! 「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークへ自動で接続がされない場合は、メーカーブランド製品の機内モード ON/OFF または メーカーブランド製品の再起動をお試しください。お試しいただいても自動でローミング提携事業者ネットワークへ接続がされない場合は、**[C-1]** の **[1]** ([18 ページ](#)) にて手動でローミング提携事業者ネットワークを選択してください。

3. 当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了すると、自動で当社の通信ネットワークへ接続されます。



上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

右図上段：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示





右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

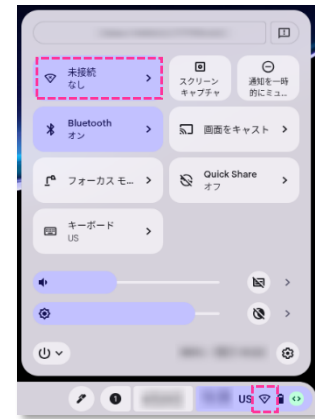
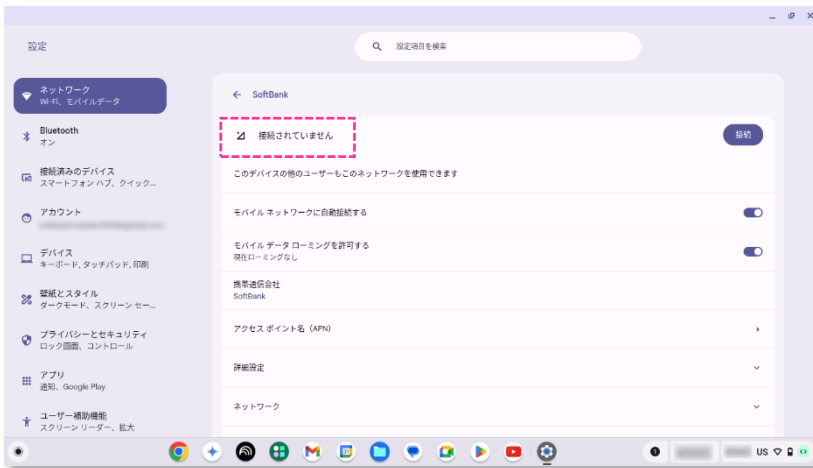
！ 当社の通信ネットワークへの切り替え時、自動で当社の通信ネットワークへ接続されるまで圏外表示となり、通信が切断された状態が継続する場合があります。当社の通信ネットワークへ自動で接続されるまでお待ちください。

！ 自動で当社の通信ネットワークへの接続がされない場合は、メーカーブランド製品にて機内モード ON/OFF または再起動をお試しください。

それでも自動で当社の通信ネットワークへ接続がされない場合は、**[C-1]** の **[9]** ([23 ページ](#)) にて手動で当社の通信ネットワークを選択してください。

[B-2] Google™ Chromebook™製品で JAPAN ローミング™に自動で接続する


1. 当社の通信ネットワークが災害や通信障害により利用ができなくなると、メーカーブランド製品の設定等各画面で**[接続されていません]** または **[未接続]** 表示となり、電波マークが  や  または  や  のように表示されます。

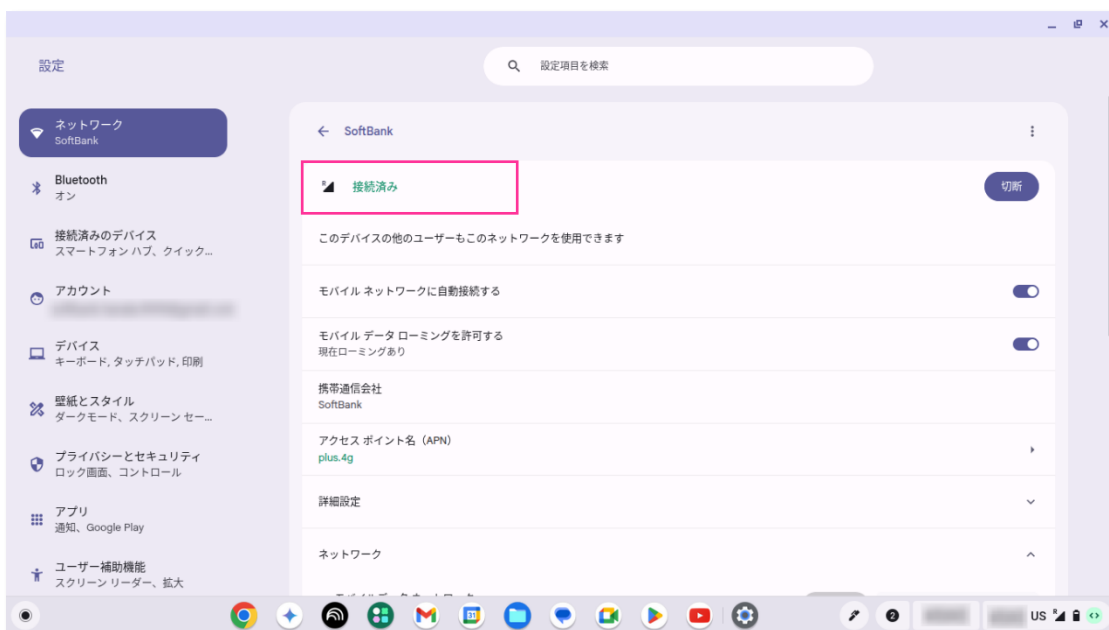


上図：[設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示

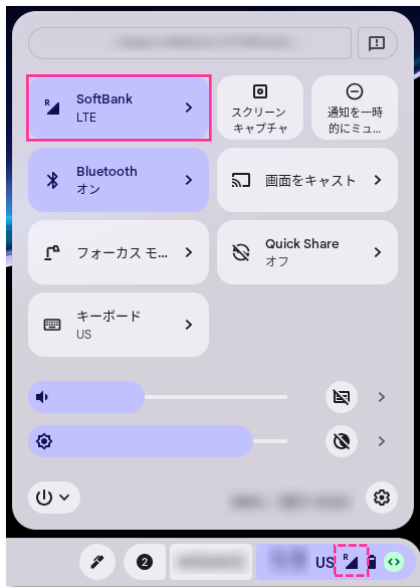
右図上段：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

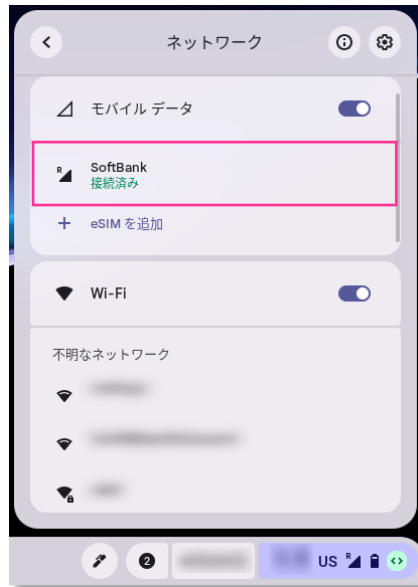
2. ネットワークの検索が自動で開始され、利用エリアにて「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークが見つかったら「JAPAN ローミング™」へ自動で接続が行われます。(電波マークが  の表示になります。)



上図：[設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示



左図：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示



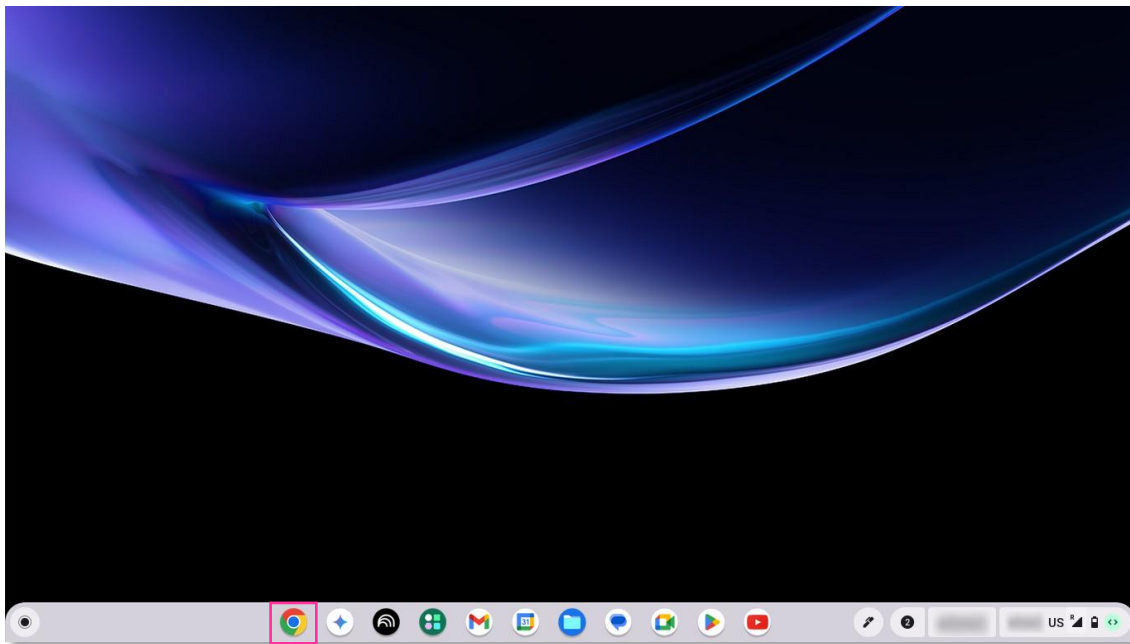
右図：左図上段の赤線箇所をクリックして表示

! Google™ Chromebook™製品では、メーカーブランド製品の設定等各画面で「JAPAN ローミング™」にて接続されるローミング提携事業者のネットワークを表示上確認はできず、各表示には **[SoftBank]** と表示されます。「JAPAN ローミング™」にて接続されるローミング提携事業者を確認する場合は、**[B-2]** の **[3]** 以降の手順で確認してください。

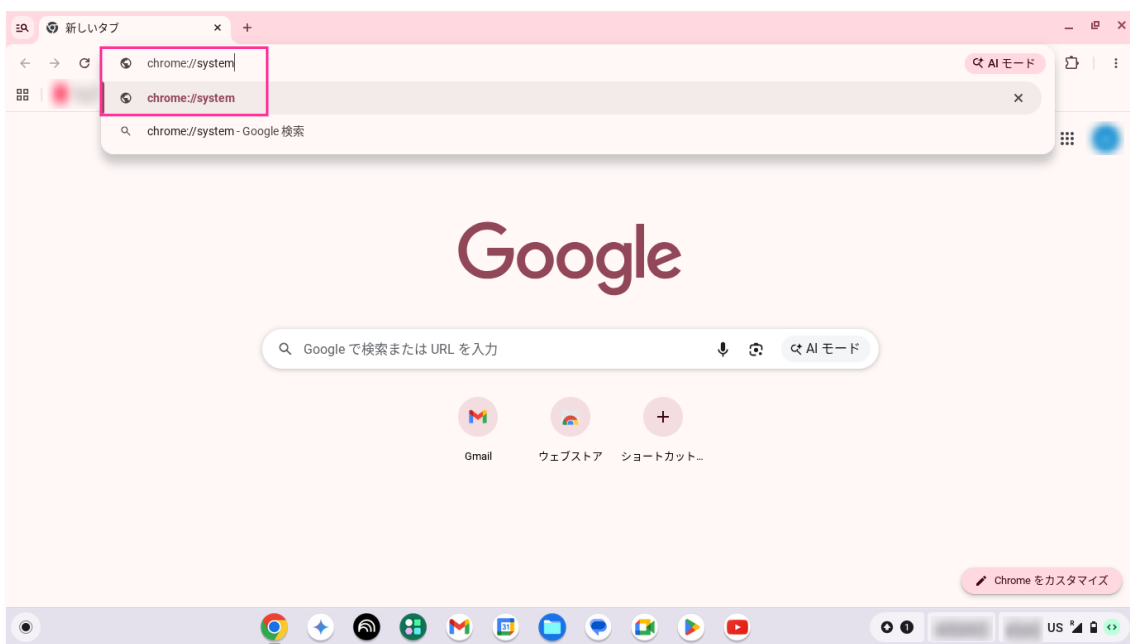
! 「JAPAN ローミング™」への自動接続の際、ローミング提携事業者ネットワークはエリアや電波強度等により自動で選択されます。個別にローミング提携事業者ネットワークを選択して接続される場合は、**[C]** の手順にて手動で接続を行ってください。

! 「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークへ自動で接続がされない場合は、メーカーブランド製品の機内モード ON/OFF または メーカーブランド製品の再起動をお試しください。お試しいただいても自動でローミング提携事業者ネットワークへ接続がされない場合は、**[C-2]** の **[1]** ([27 ページ](#)) にて手動でローミング提携事業者ネットワークを選択してください。

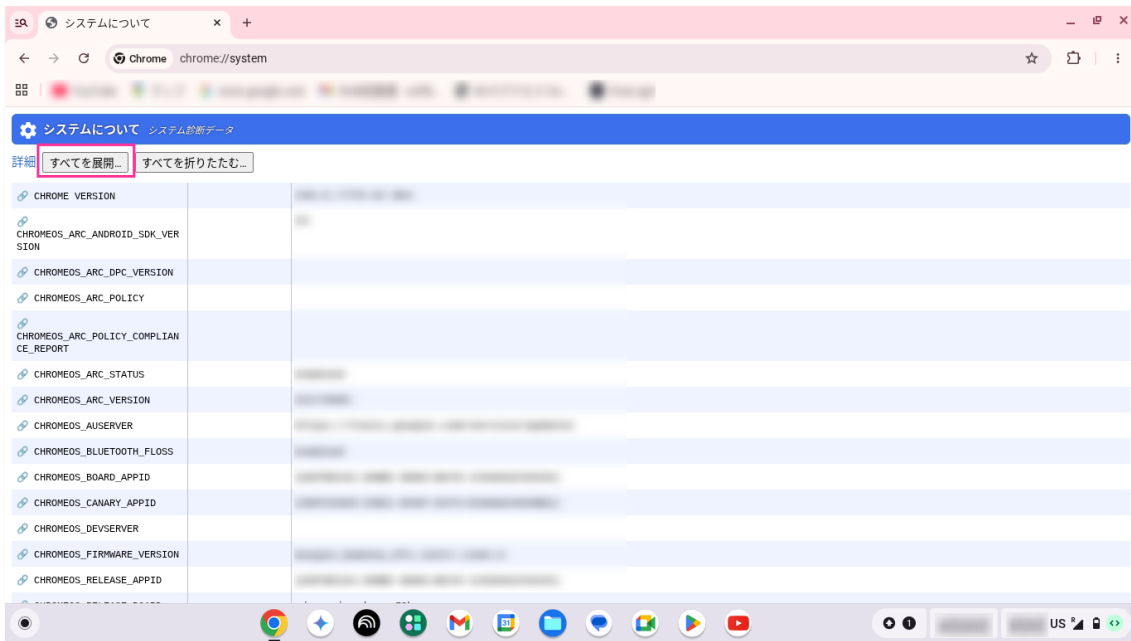
3. 「JAPAN ローミング™」にて接続されたローミング提携事業者を確認します。
デスクトップ画面から **[Google Chrome]** をクリックして開きます。



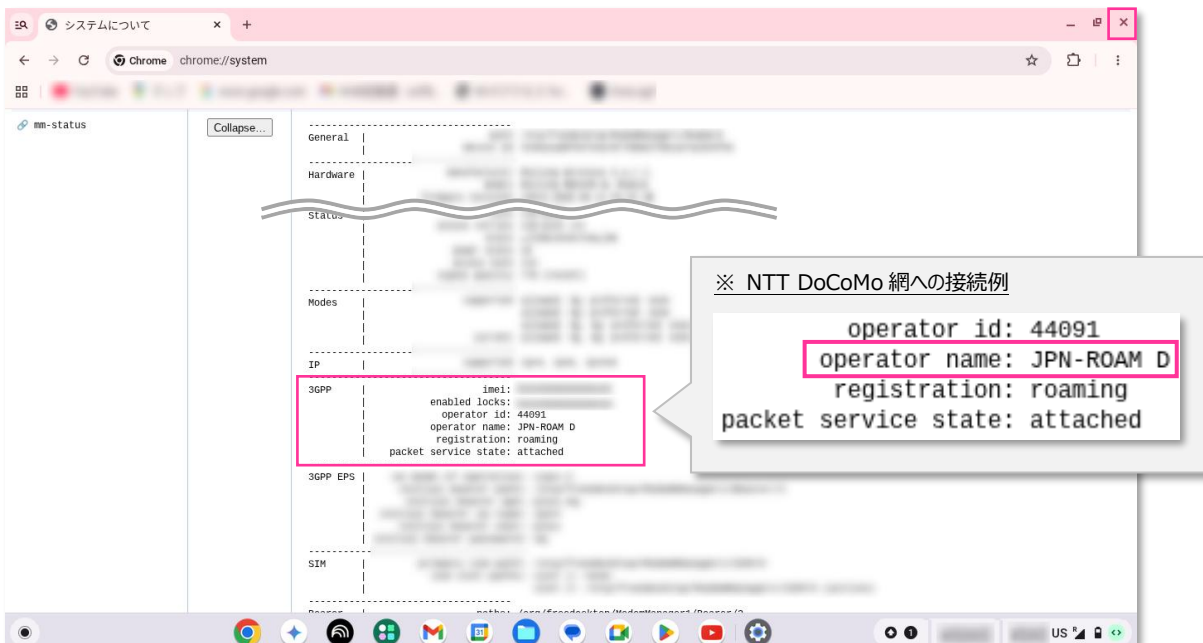
4. アドレスバーに **chrome://system** と入力し、Enter キーを押します。



5. [システムについて] が表示されます。上段 [すべてを展開] をクリックします。



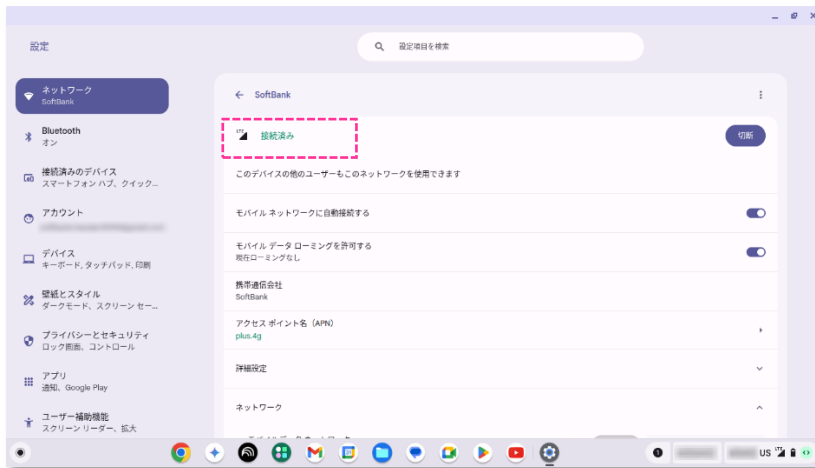
6. 左側項目の中下段 [mm-status] ([ctrl] + [F] で検索を行ってください。) の [3GPP] 欄の [operator name] を確認します。該当欄に下表の「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者が表示されていれば「JAPAN ローミング™」に接続されており、且つ該当ローミング提携事業者のネットワークに接続されています。確認ができましたら、右上の [X] をクリックして [Google Chrome] を閉じます。



●「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者（各社のネットワーク情報）

提携事業者	表示名
docomo	「JPN-ROAM D」 「JpnRoamD」 または 「44091」
KDDI	「JPN-ROAM K」 「JpnRoamK」 または 「44092」
Rakuten Mobile	「JPN-ROAM R」 「JpnRoamR」 または 「44094」

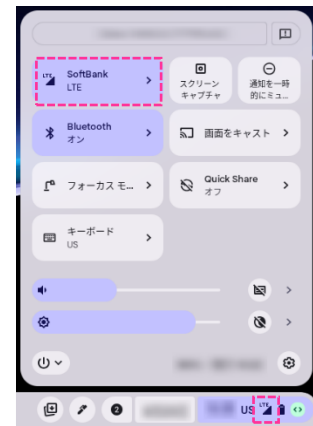
7. 当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了すると、自動で当社の通信ネットワークへ接続されます。



上図：[設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示

右図上段：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示



! 当社の通信ネットワークへの切り替え時、自動で当社の通信ネットワークへ接続されるまで圏外表示となり、通信が切断された状態が継続する場合があります。当社の通信ネットワークへ自動で接続されるまでお待ちください。

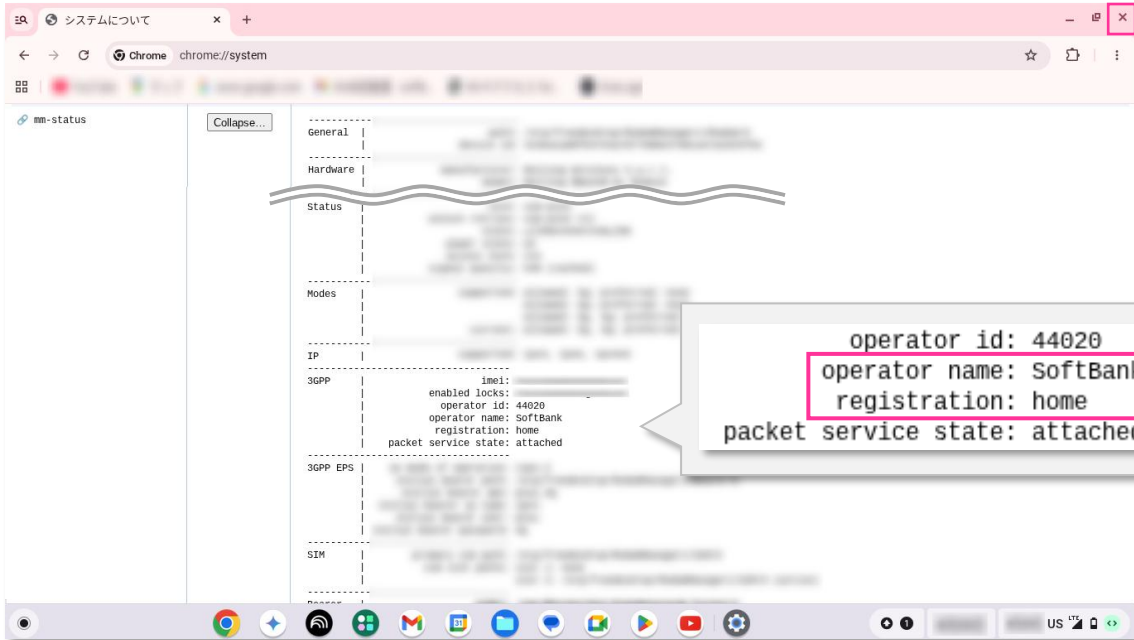
! 自動で当社の通信ネットワークへの接続がされない場合は、メーカーブランド製品にて機内モード ON/OFF または再起動をお試しください。

それでも自動で当社の通信ネットワークへ接続がされない場合は、[C-2] の [9] ([32 ページ](#)) にて手動で当社の通信ネットワークを選択してください。

8. 続けて、接続されたネットワークが当社の通信ネットワークであるか確認します。

[B-2] の [3] ~ [5] の手順を進めます。左側項目の中下段 [mm-status] ([ctrl] + [F] で検索を行うてください。) の [3GPP] 欄の [operator name] が [SoftBank]、[registration] が [home] となっていれば、当社の通信ネットワークに接続されています。

確認ができましたら、右上の [X] をクリックして [Google Chrome] を閉じます。



C

JAPAN ローミング™に手動で接続する

本項 [C] では、災害や通信障害等によって、当社の通信ネットワークが利用できなくなった場合に「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークに手動で接続する手順をご説明します。
ご利用のメーカーブランド製品に合わせて手順を参照してください。

[C-1] Windows® PC・タブレット製品 →本書[以下参照](#)

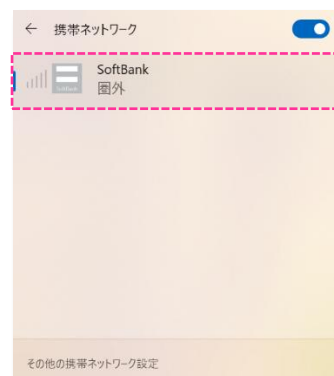
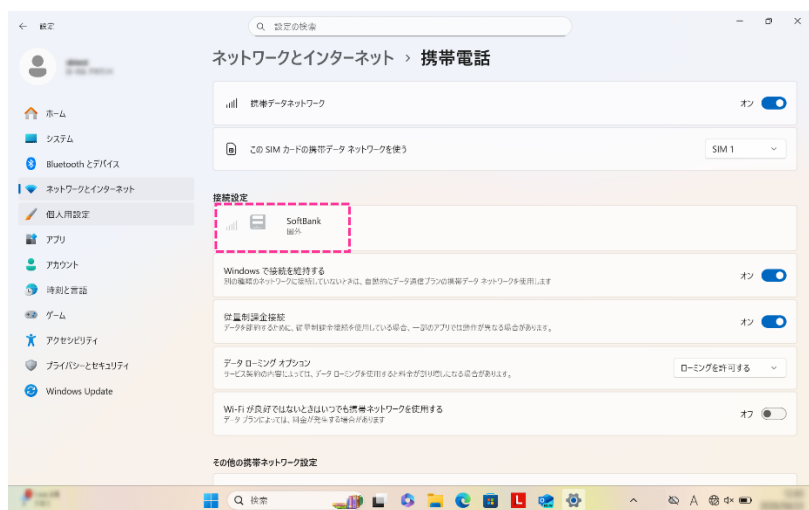
[C-2] Google™ Chromebook™ 製品 →本書[27 ページ](#)

！ 前項 [B] の手順で「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークに自動で接続されない場合は、本項 [C] の手順にて手動で接続を行ってください。

！ 「JAPAN ローミング™」は、通信障害が発生した際に、障害が発生しているエリアでのみ提供します。通信障害が発生していないエリアでは、「JAPAN ローミング™」での接続はできません。
また、「JAPAN ローミング™」は、他社と調整を経て提供されるため、災害・通信障害等の発生時には即時に利用できない場合があり、利用開始まで時間を要することがあります。

[C-1] Windows® PC・タブレット製品で JAPAN ローミング™に手動で接続する

1. 当社の通信ネットワークが災害や通信障害により利用ができなくなると、メーカーブランド製品の設定等各画面で **[圏外]** 表示となります。

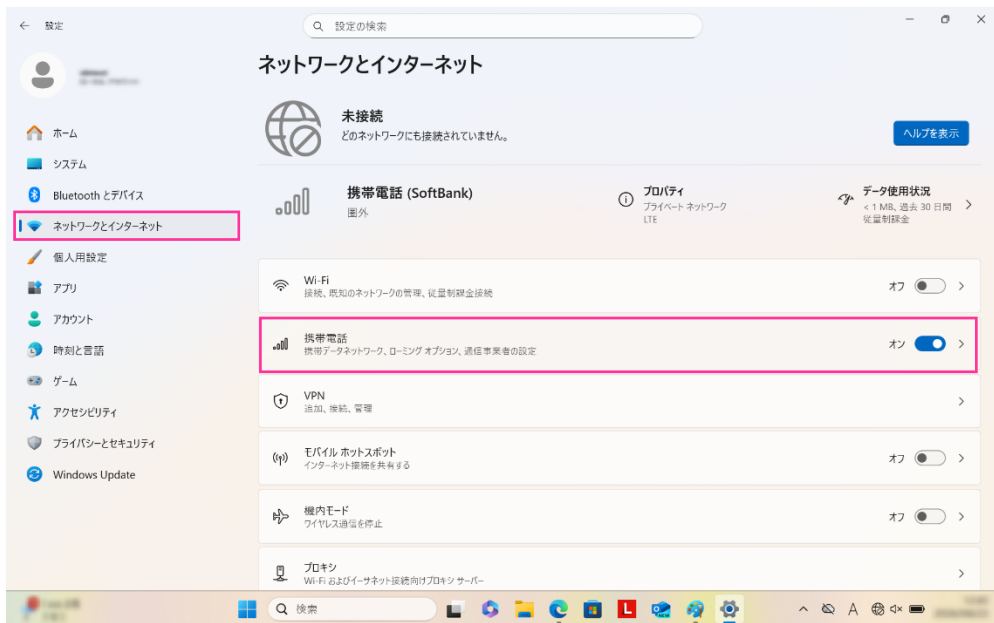


上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

右図上段：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

2. [設定] から 左欄の [ネットワークとインターネット] をクリックして、[携帯電話] をクリックします。

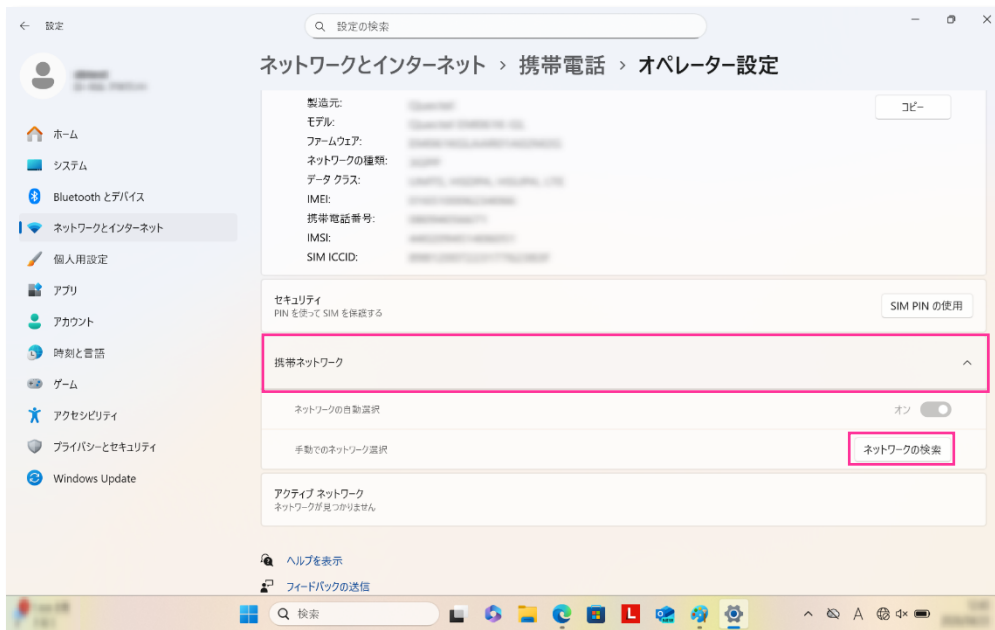


! 上図で [携帯電話] が [オフ] となっている場合、[携帯電話] の右側にあるスイッチを右にクリックして [オン] にしてください。

3. 続けて、下段 [携帯電話会社の設定] をクリックします。



4. 下段 **[携帯ネットワーク]** をクリックします。続けて、**[ネットワーク検索]** をクリックします。

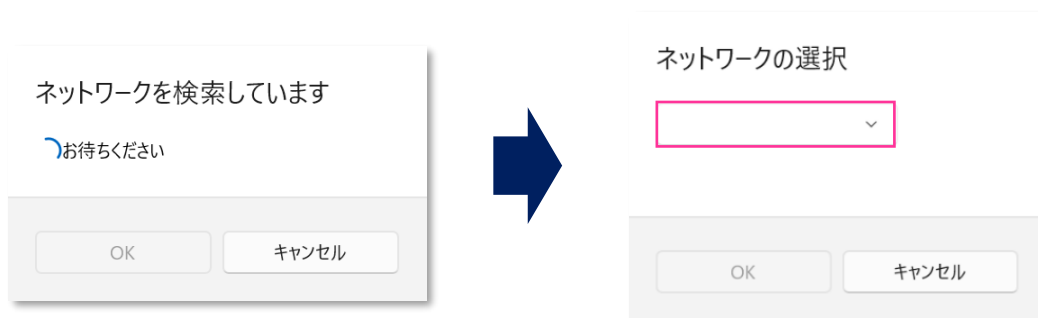


! **[携帯ネットワーク]** に **[ネットワークをスキャンできません。接続している場合は、切断してからやり直してください。]** と表示され、**[ネットワークの検索]** がグレーアウトしてクリックできない場合は、以下の手順で切断を行ってください。

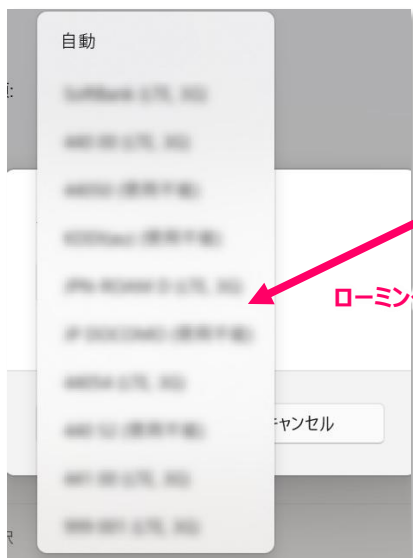
[設定] → 左欄 **[ネットワークとインターネット]** → 右欄 **[携帯電話]** → **[Windows で接続を維持する]** のスイッチを左にクリックして **[オフ]** にする。

※**[Windows で接続を維持する]** のスイッチが **[オフ]** の場合は、1 つ上の欄にある電波マークの下段 **[切断]** をクリックします。

5. ネットワーク検索が始まります。**[ネットワークの選択]** 画面が表示されたらプルダウンをクリックします。



6. 検索されたネットワークが表示されます。表示されたネットワーク一覧から「JAPAN ローミング™」ローミング提携事業者のネットワークをクリックします。



●「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者（各社のネットワーク情報）

提携事業者	表示名
docomo	「JPN-ROAM D」 「JpnRoamD」 または 「44091」
KDDI	「JPN-ROAM K」 「JpnRoamK」 または 「44092」
Rakuten Mobile	「JPN-ROAM R」 「JpnRoamR」 または 「44094」

ローミング提携事業者を1つ選択（クリック）します。
（「自動」は選択しないでください。）

7. [OK] をクリックします。

※ NTT DoCoMo 網への接続例



8. 「JAPAN ローミング™」へ接続が行われます。

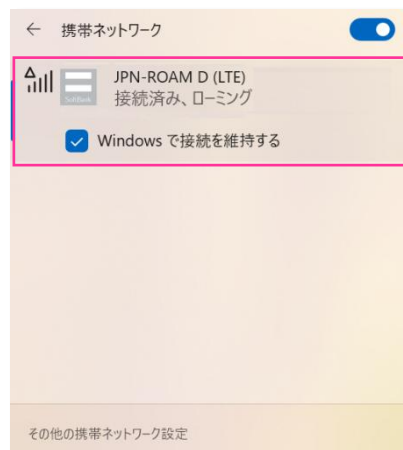
※ NTT DoCoMo 網への接続例



上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

下段左図：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示

下段右図：下段左図上段の赤線箇所をクリックして表示



! 選択設定された「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者ネットワークに接続が行われない場合は、**[設定] → 左欄 [ネットワークとインターネット] → 右欄 [携帯電話] → [Windowsで接続を維持する]** のスイッチが右にあり **[オン]** となっているか確認してください。同スイッチが左にあり **[オフ]** となっている場合は、スイッチを右へクリックして **[オン]** にしてください。

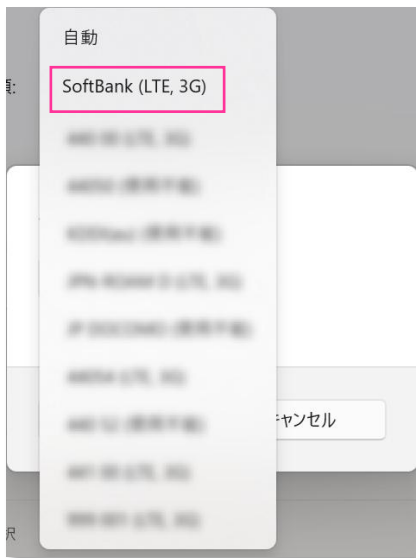
※ **[C-1]** の **[4]** 注記で上記設定を **[オフ]** にした場合は、必ずこの時点で **[オン]** に設定を変更してください。

9. 当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了した場合、手動で当社の通信ネットワークへ接続の変更を行います。**[C-1]** の **[2]** ～ **[5]** の手順を進めます。

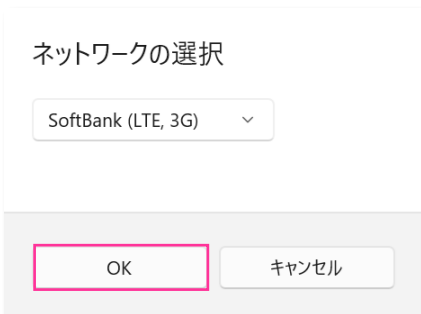
検索されたネットワークから **[SoftBank (xxx)]** (本書では例として **[SoftBank (LTE,3G)]**)をクリックします。

! 本項 **[C]** で「JAPAN ローミング™」に手動で接続するための設定を行った場合で、**[C-1]** の **[9]** 以降の設定を行わない場合、当社の通信ネットワークへの接続ができない場合があります。

当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了した後は、必ず **[C-1]** の **[9]** 以降の設定で当社の通信ネットワークへの接続設定変更を行ってください。

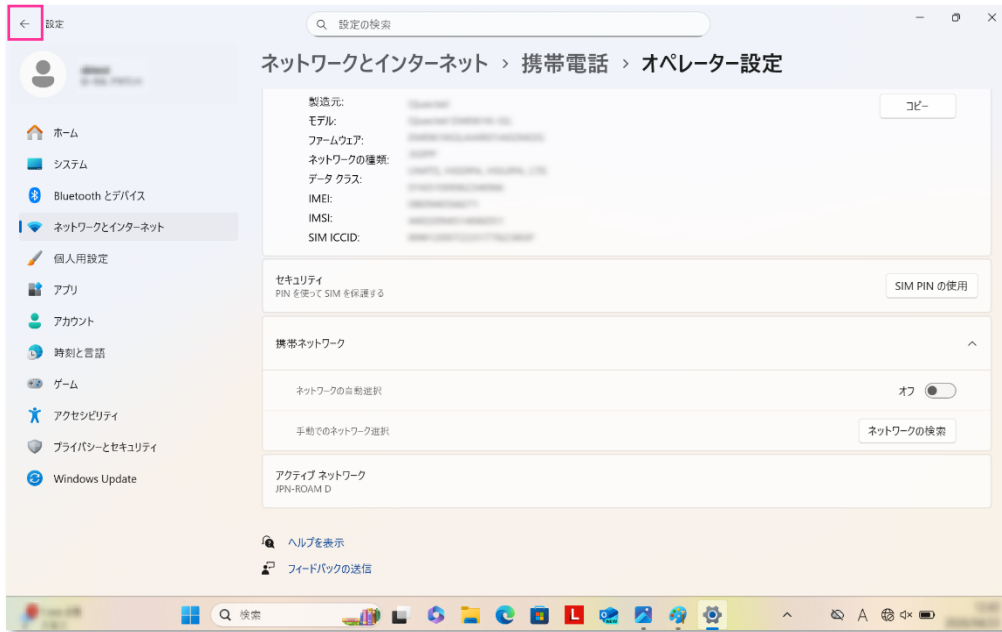


10. **[OK]** をクリックします。



! 当社の通信ネットワークへの切り替え時、当社の通信ネットワークへ接続されるまで圏外となり、通信が切断された状態となります。

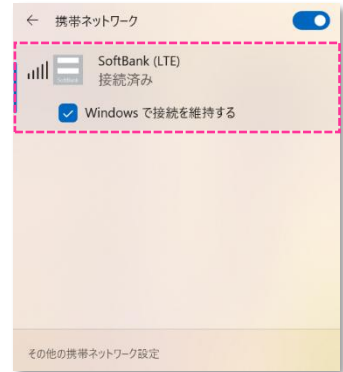
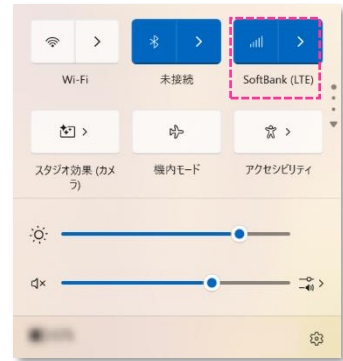
11. 左上の [←] をクリックして前の画面に戻ります。



12. [Windows で接続を維持する] のスイッチを右にクリックして [オン] にします。



13. 当社の通信ネットワークへの接続が完了します。

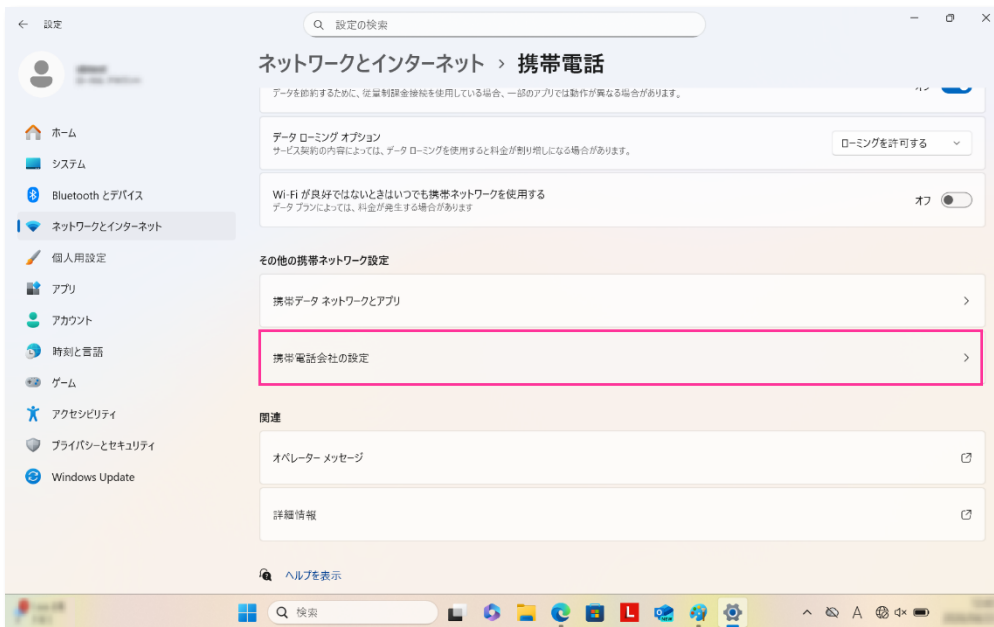


上図：[設定] → [ネットワークとインターネット] → [携帯電話] をクリックして表示

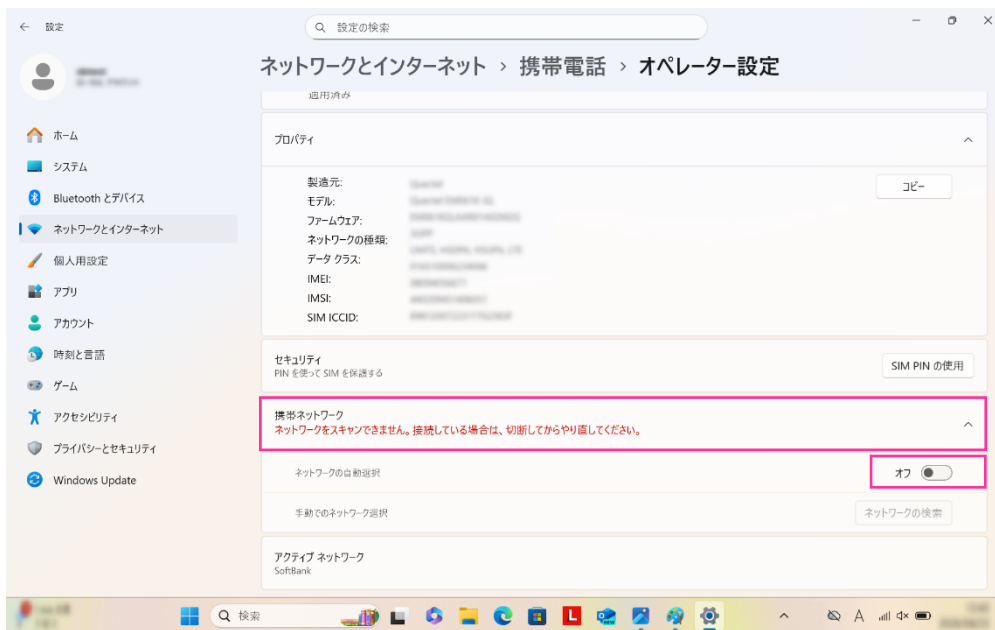
右図上段：タスクトレイ [地球儀マーク] をクリックして表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

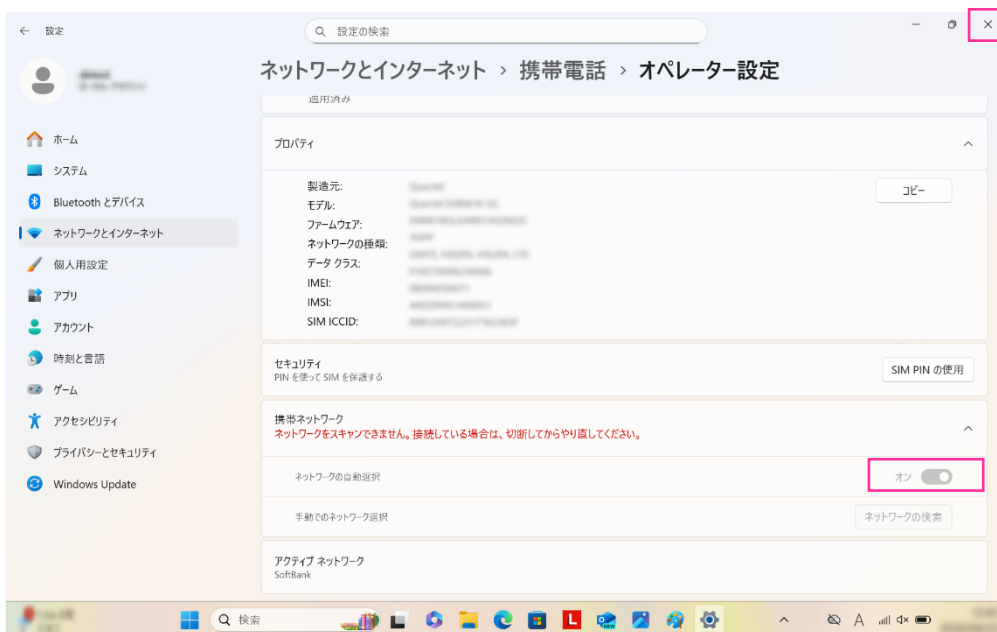
14. 続けて、下段 [携帯電話会社の設定] をクリックします。







15. 下段 **[携帯ネットワーク]** をクリックします。続けて、**[ネットワークの自動選択]** のスイッチを右にクリックして **[オン]** にします。（**[オン]** への変更に少し時間がかかります。）

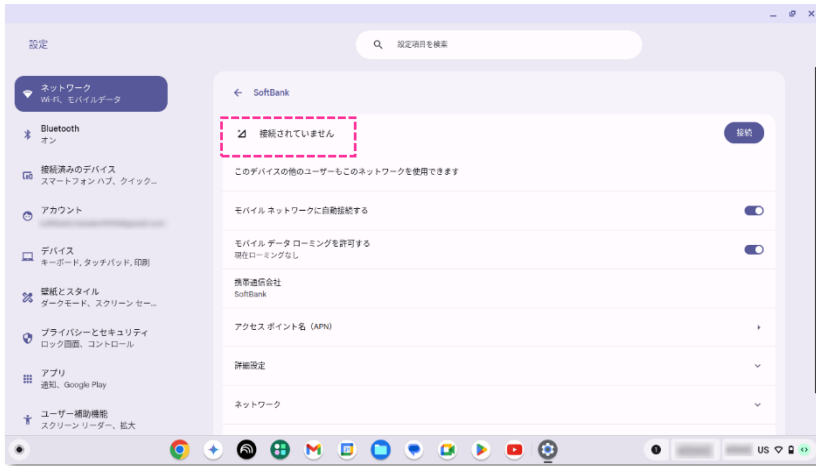


16. **[ネットワークの自動選択]** の設定が **[オン]** となります。（表示はグレースアウトします。）
右上の **[X]** をクリックして画面を閉じます。



[C-2] Google™ Chromebook™製品で JAPAN ローミング™に手動で接続する

1. 当社の通信ネットワークが災害や通信障害により利用ができなくなると、メーカーブランド製品の設定等各画面で**【接続されていません】** または **【未接続】** 表示となり、電波マークが  や  または  や  のように表示されます。

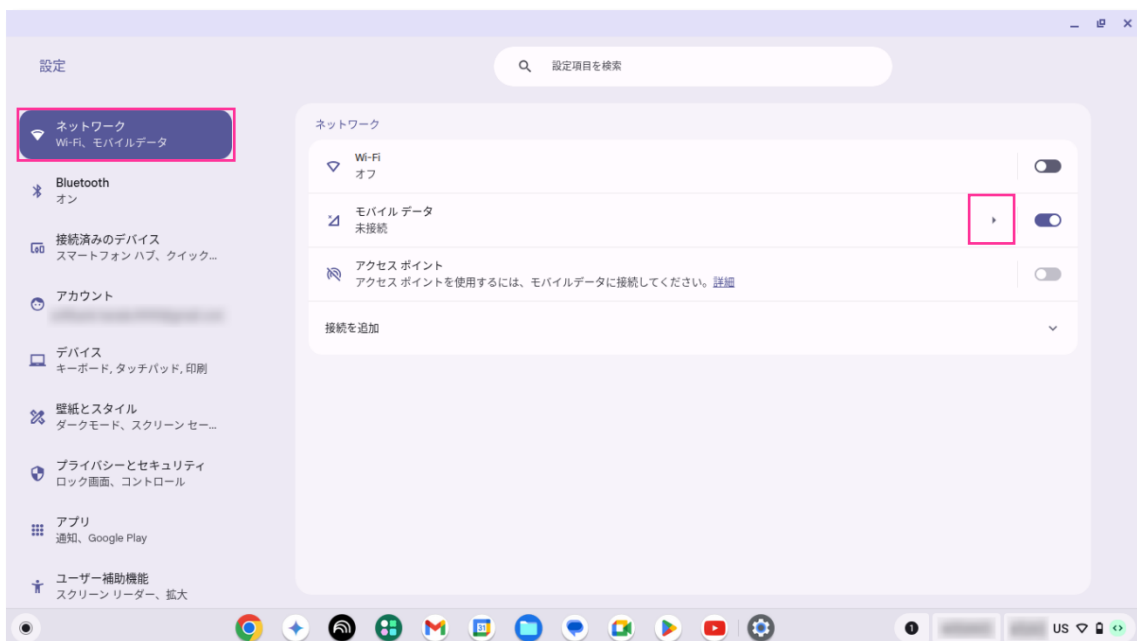


上図：[設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示

右図上段：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示

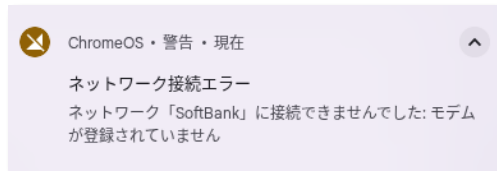
右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

2. **【設定】** から 左欄の **【ネットワーク】** をクリックして、**【モバイルデータ】** の右側 [▶] をクリックします。
(**【モバイルデータ】** の **【未接続】** をクリックした場合は、ネットワークサーチ状態となります。下記注記（下段）をご確認ください。)



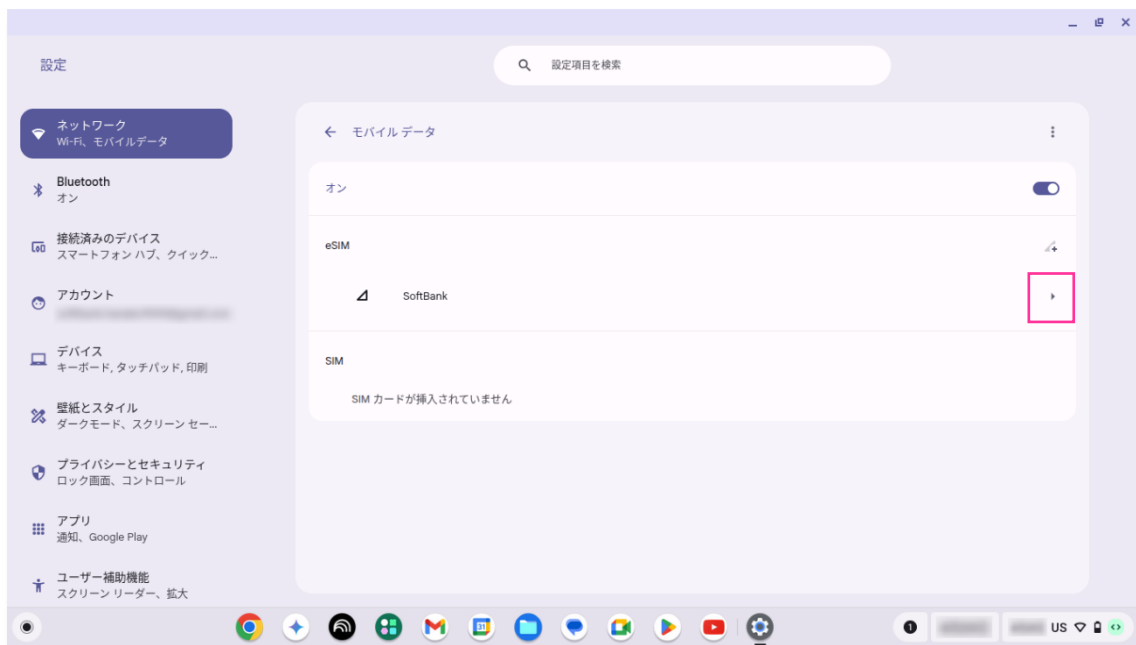
！ 前ページ右図で **[SoftBank]** が表示されていない場合、モバイルデータが OFF となっている場合があるため、**[モバイルデータ]** の右側にあるスイッチを右にクリックして ON にしてください。

！ **[モバイルデータ]** の **[未接続]** をクリックした場合（または、**[C-2]** の **[3]** で **[SoftBank]** をクリックした場合）は、ネットワークサーチ状態となります。当社の通信ネットワークが圏外の場合、ネットワークサーチ後に下図のエラーとなります。その後、**[C-2]** の **[4]** の画面が表示されますので、そのまま設定を進めてください。なお、ネットワークサーチがエラーとなるには時間が掛かりますので、エラー表示されるまでそのままお待ちください。

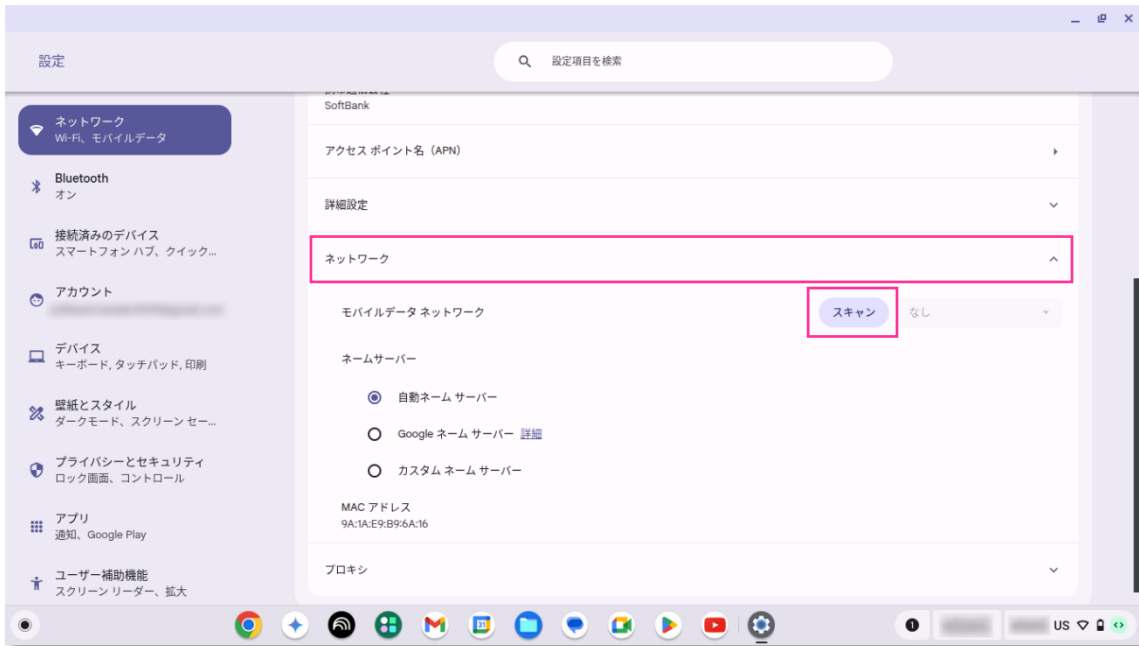


3. **[SoftBank]** の右側 **[▶]** をクリックします。

(**[SoftBank]** をクリックした場合は、ネットワークサーチ状態となります。上記注記（下段）をご確認ください。)



4. 下段の **[ネットワーク]** をクリックし、**[スキャン]** をクリックします。



5. ネットワーク検索が始まります。



! **[スキャン]** がグレーアウトしてクリックできない場合は、以下の手順で切断を行ってください。

[設定] → 左欄 **[ネットワーク]** をクリック → **[モバイルデータ]** 右側 **[▶]** をクリック → **[SoftBank]** 右側 **[▶]** をクリック → 上段右側 **[切断]** をクリックして切断する。

6. **[スキャン]** がグレーアウトから復帰したらネットワーク検索は終了です。プルダウンに検索されたネットワークが表示されます。表示されたネットワーク一覧から「JAPAN ローミング™」ローミング提携事業者のネットワークをクリックします。

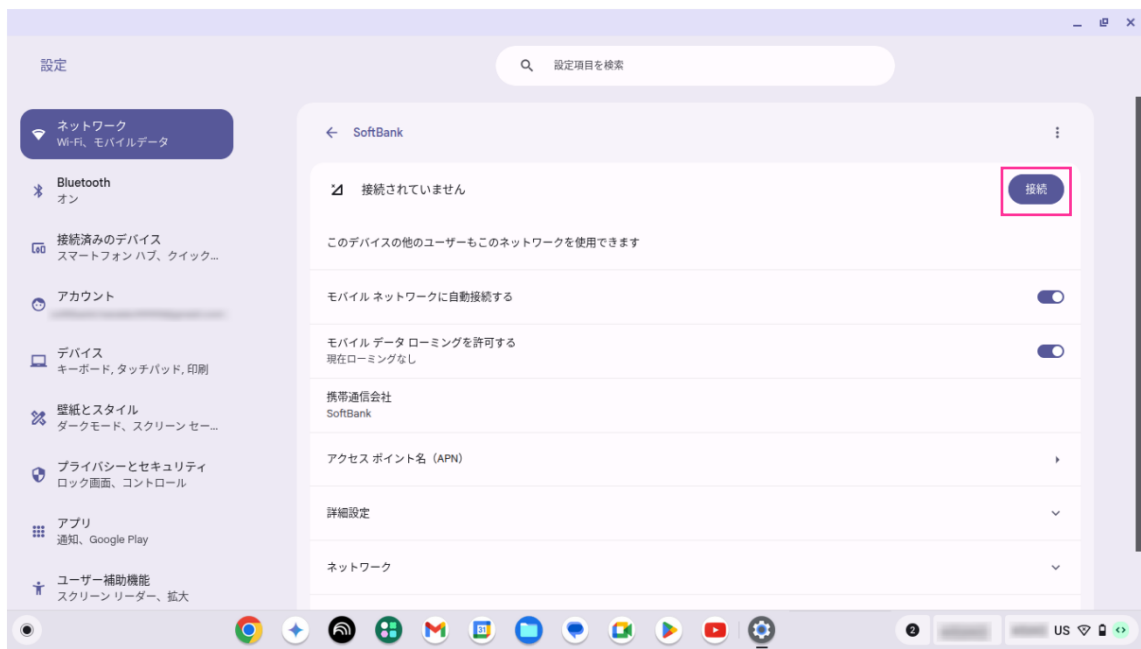



●「JAPAN ローミング™」のローミング提携事業者（各社のネットワーク情報）

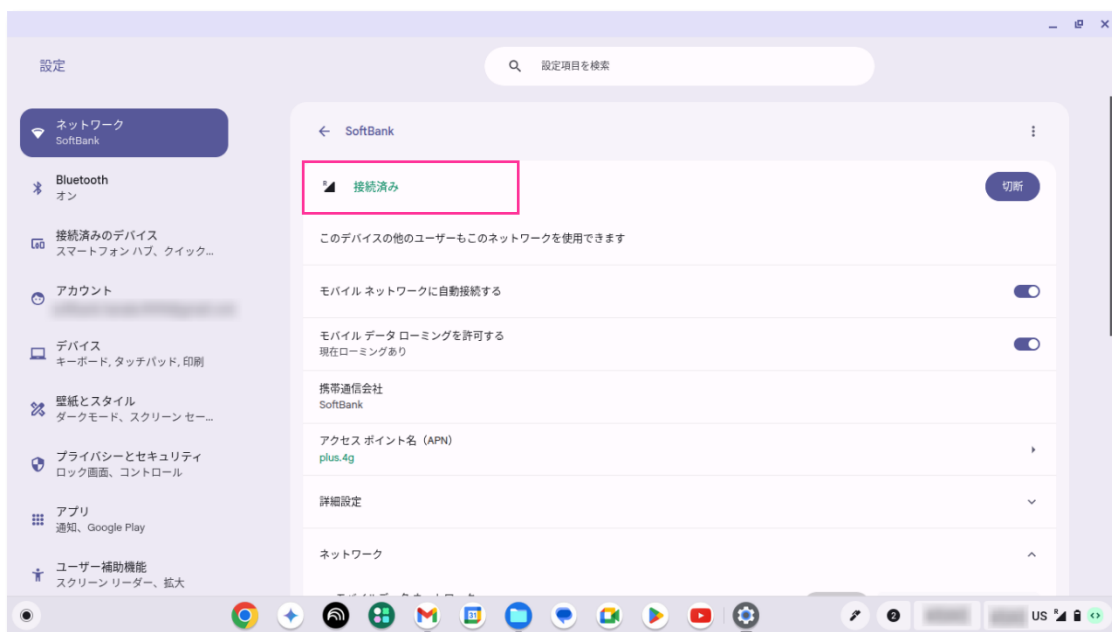
提携事業者	表示名
docomo	「JPN-ROAM D」 「JpnRoamD」 または 「44091」
KDDI	「JPN-ROAM K」 「JpnRoamK」 または 「44092」
Rakuten Mobile	「JPN-ROAM R」 「JpnRoamR」 または 「44094」

ローミング提携事業者を1つ選択（クリック）します。

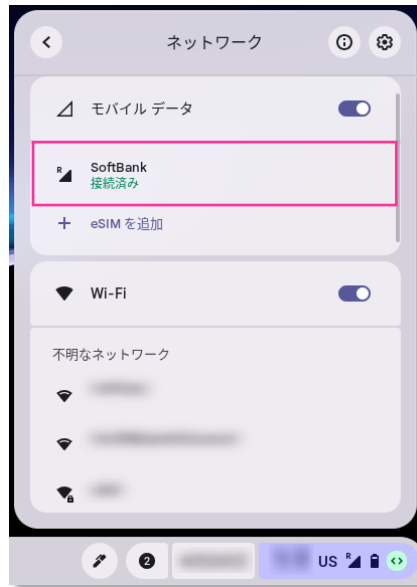
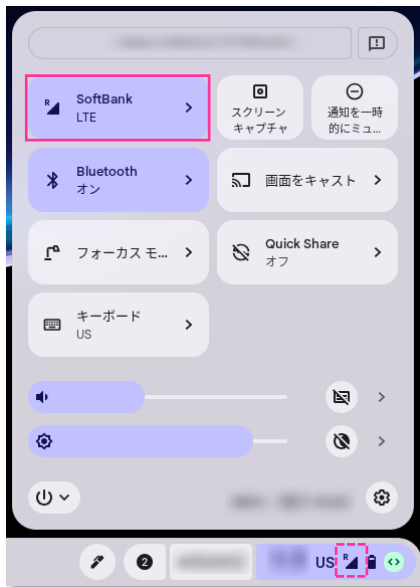
7. 上段の **[接続]** をクリックします。



8. 「JAPAN ローミング™」へ接続が行われます。(電波マークが  の表示になります。)



上図 : [設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示



左図：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示

右図：左図上段の赤線箇所をクリックして表示

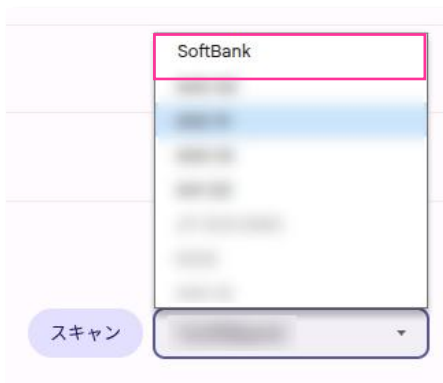
! Google™ Chromebook™製品では、メーカーブランド製品の設定等各画面で「JAPAN ローミング™」にて接続されるローミング提携事業者のネットワークを表示上確認はできず、各表示には **[SoftBank]** と表示されます。「JAPAN ローミング™」にて接続されるローミング提携事業者を確認する場合は、**[B-2]** の **[3]** 以降の手順で確認してください。

9. 当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了した場合、手動で当社の通信ネットワークへ接続の変更を行います。**[C-2]** の **[2]** ～ **[5]** の手順を進めます。

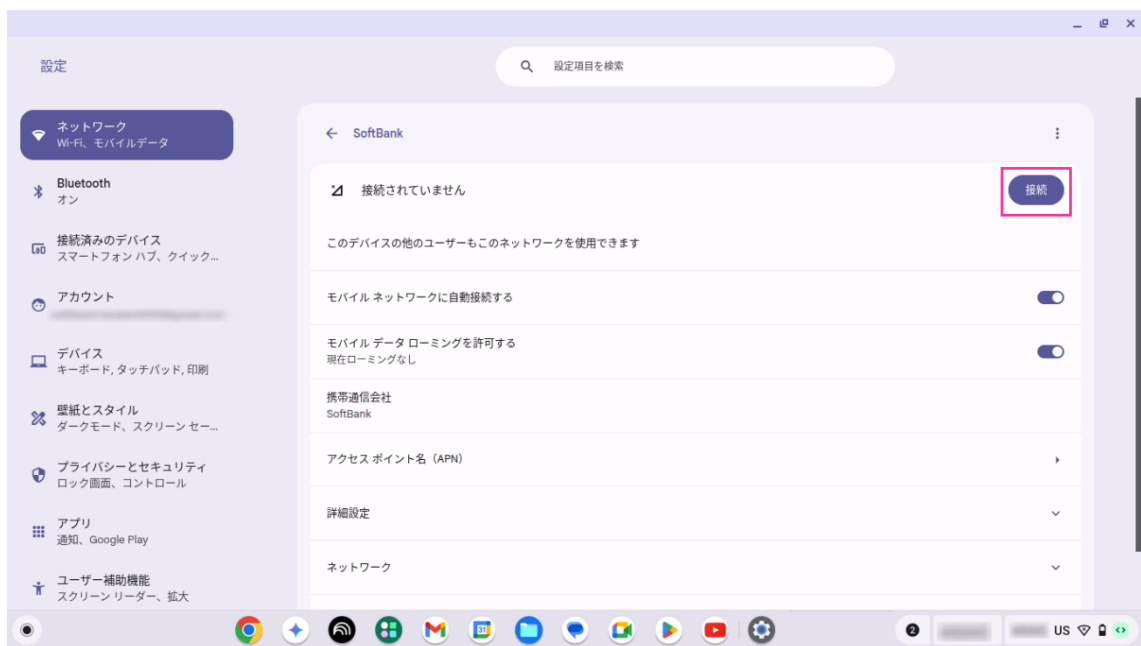
検索されたネットワークから **[SoftBank]** をクリックします。

! 本項 **[C]** で「JAPAN ローミング™」に手動で接続するための設定を行った場合で、**[C-2]** の **[9]** 以降の設定を行わない場合、当社の通信ネットワークへの接続ができない場合があります。

当社の通信ネットワークが復旧し、「JAPAN ローミング™」が終了した後は、必ず **[C-2]** の **[9]** 以降の設定で当社の通信ネットワークへの接続設定変更を行ってください。

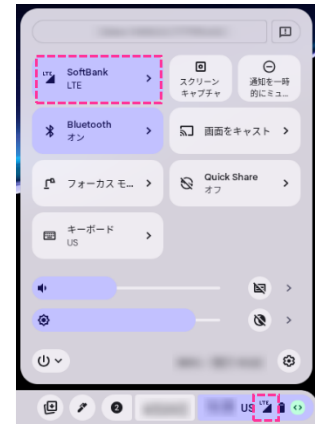
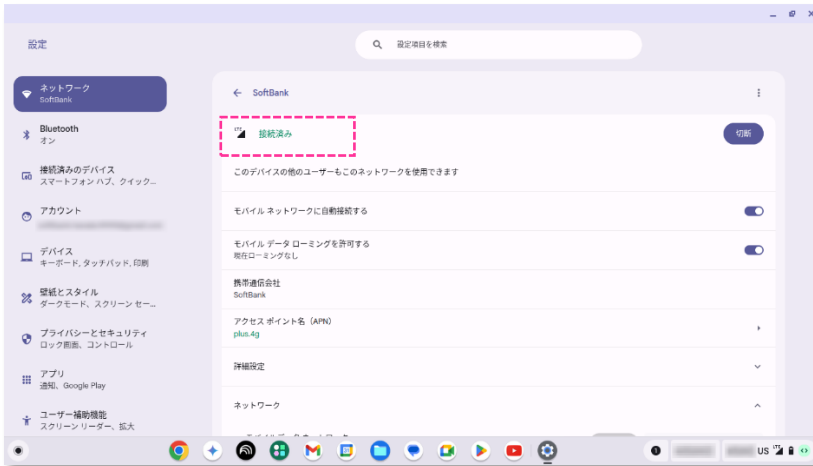


10. 上段の **[接続]** をクリックします。



! 当社の通信ネットワークへの切り替え時、当社の通信ネットワークへ接続されるまで圏外となり、通信が切断された状態となります。

11. 当社の通信ネットワークへ接続が完了します。



上図：[設定] → [ネットワーク] → [モバイルデータ] の右側 [▶] → [SoftBank] の右側 [▶] をクリックして表示

右図上段：ステータスレイ [扇マーク(または電波マーク)] をクリック表示

右図下段：右図上段の赤点線箇所をクリックして表示

12. 続けて、接続されたネットワークが当社の通信ネットワークであるか確認します。

[B-2] の [3] ~ [5] の手順を進めます。左側項目の中下段 [mm-status] ([ctrl] + [F] で検索を行ってください。) の [3GPP] 欄の [operator name] が [SoftBank]、[registration] が [home] となっていれば、当社の通信ネットワークに接続されています。

確認ができましたら、右上の [X] をクリックして [Google Chrome] を閉じます。

